

**《浦和第一女子高校の活性化・特色化方針》**  
(平成29年度～)

**1 学校基本情報**

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(女)1131	計 1131					
ホームページ	https://urawaichijo-h.spec.ed.jp/ichijo/										
アクセス	JR 浦和駅西口より徒歩8分 JR 南浦和駅西口より徒歩12分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「2学期制」「土曜公開授業(隔週)」により授業時間の確保</li> <li>・2年次より類型選択(文理ともに英数国の基礎学力を重視しつつ、理科・社会の時数を確保し、3年間で総合的な学力の完成を目指す。3年文系では大幅な選択制)</li> <li>・平成30年度より50分授業とし授業回数を確保</li> <li>・SGH(平成28年度～)「未来のための『女性学』探究プロジェクト」 女性ならではの視点で、グローバルな課題を探究</li> <li>・SSH(平成16年度～、平成29年度4期継続指定)科学を通じ未来を見渡す広い視野を身につけた国際社会をリードする女性科学者・技術者を育む</li> </ul>										
活躍が顕著な部活動	<p>「ボート部」インターハイ個人準優勝、国民体育大会5位「水泳部」インターハイ個人・リレー出場「山岳部」インターハイ出場「陸上部」関東大会出場「アナウンス部」全国高等学校総合文化祭出場・NHK杯全国高校放送コンテスト4位優良・5位入選「競技かるた部」関東大会準優勝「文芸部」全国高等学校総合文化祭出場、全国高等学校文系コンクール優良賞、「音楽部」全日本合唱コンクール銀賞「マンドリン部」全国高等学校総合文化祭出場「美術部」全日本学生美術展推奨・佳作(以上平成30年度)</p>										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒海外派遣 「台湾修学旅行」(2年生全員)「ベトナムフィールドワーク」夏季派遣、イギリス姉妹校等への派遣 等</li> <li>・生徒が企画運営する学校行事 一女祭 スポーツ大会 全校討論会 等</li> </ul>										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小高交流事業(ゆうやけサポート・わくわく体験教室 等)・地域小中高合同発表会</li> <li>・地域のイベントへの参加(部活動発表・ボランティア)・地域敬老会との交流</li> </ul>										
進路	状況	四大	298人	短大	0人	専門	0人	就職 (含大学進学)	1人	その他	100人
	傾向	<p>ほぼ全員が4年生大学進学希望。約95%が一般受験により難関大学進学を目指しています。「初志貫徹」、目標は高く第一志望は譲らない。</p>									

(※生徒数：R1.8.30現在、進路はH31.3卒業生の実績値)

**本校の魅力!**

**【目指す学校像】** 世界で活躍できる知性と教養、逞しさを備え、社会に貢献する高い志を持った魅力あるリーダーを育成する女子高校

**【伝統と実績】**

リーダーとして活躍する卒業生・学習指導、進学指導における実績と蓄積・先輩から継承される伝統

**【高い志を持った女性集団】**

大学は単なる通過点、社会に出てから活躍できる女性リーダーを目指す・勉強だけでなく、部活動や学校行事を大切に、それらを通して社会性、リーダーシップ、逞しさを育成

**【優秀で親身な教員】**

高い教科指導力、進路指導力・生徒の成長を全力でサポート



**在校生からのメッセージ**

浦和一女は勉強、部活動、行事などすべてのことに全力で取り組みたいと考えている人たちにとって最高の環境が整っている学校です。また、最高の仲間たちと出会うことができます。共に前に進み、どんなときも背中を押してくれる仲間の存在は、私たちに自信を与え、人生をより豊かなものにしてくれます。「一女の友は一生の友」になるでしょう。

(宮代町立百間中出身 M. S)

**2 入学者選抜情報**

**<本校が求める生徒>** 知を探求し、国際社会に向け自らを鍛え、自主的に幅広い活動を行うことにより、将来、女性リーダーとして活躍しようとする強い意志を持った生徒

**<入学者選抜のポイント> (平成31年度入学者選抜基準より)**

- (1) 学力検査の結果を特に重視した選抜を行う。(学力検査と調査書の記録の比率は、第1次選抜では6:4、第2次選抜では7:3。学習の記録の学年比は1:1:2。)
- (2) 中学校における学習の記録の得点並びに各大会・展覧会等の結果及び資格取得に取り組んだものの選抜に配慮する。
- (3) 受検生の能力をより適正に測るため、数学と英語の学力検査は学校選択問題で実施する。